

高知大学医学部看護学科 アドミッション・ポリシー

【養成する人物像】

看護学科は、「教養と専門知識を基盤に、人々のところに寄り添う感性と高い社会正義感を持って、看護実践能力を用いて、人々の健康と生活を支えることができる看護専門職」を養成します。同時に、「社会に生じてくるさまざまな問題を看護の視点でとらえ、多職種と協働しながら課題の解決に向かうよう自ら学びつづけ、よりよい医療・看護を実現できる革新力を備えた人材」の養成を目指します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 看護学・医学を学ぶために必要な高等学校卒業程度の知識があり、特に理科・社会・英語の基礎学力を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 筋道を立てて物事を考え、的確な判断ができる。
2. 自分の考えや思いをわかりやすく伝えることができる。

主体性・多様性・協働性

1. 他の人と協働しながら、主体的に取り組むことができる。
2. 自ら学び、挑戦することができる。
3. 相手の立場に敬意を払い、関心を持って他の人の話を聞くことができる。

関心・意欲

1. 人と触れ合うことが好きであり、人々の健康と生活を支える専門職を目指す意欲がある。